

Word におけるベトナム語文字の注意点

はじめに

主に Word などの文書や Web ページでベトナム語を使用する際に注意するポイントを示します。ポイントになるのは、フォントの使用・指定についてです。言語に対応する適切なフォントを使用しなければ、見難い文字が表示されることとなります。

文字コードとは

荒っぽい言い方をすると、文字にコンピュータで使用できるように番号をつけたものです。元々文字コードは、一つの国の中で使用する国内向けのものです。たとえば、日本語は日本、ベトナム語はベトナムといったようにです。しかし、1つのページに多言語を使用することが多くなり、多くの言語の文字を統一的に扱う Unicode の必要が生じてきたのです。Unicode は現在も拡張されており、Unicode 6 では絵文字も追加されるようになりました。今では、Unicode を知らないうちに使用していることになっています。

ただし、Unicode を使用するには気を付けないといけない点があります。一つは、合成文字です。ベトナム語にもありますし、日本語にも存在しています。例えば、日本語では濁点のつく文字です。濁点なしの文字コード（し）に濁点の文字コードを並べてコンピュータ上の 2 文字で、「じ」という文字という 1 文字ができます。ただし、文字コード 1 文字で「じ」も存在しており、その辺りは柔軟に考える必要があります。

フォントとは

フォントは、文字コードに対応する文字の見えを決定しているものです。例えば、同じ「あ」でも手書きのような「あ」もあれば、教科書でみるような「あ」もあります。同じ「あ」であり、文字コードも同じですが、フォントの指定によって見えが異なります。

また、システムが異なるとインストールされているフォントが異なるため、フォントの指定には工夫が必要です。

ベトナム語で使用するフォントの例

ベトナム語の文字を表示する場合には、どのフォントを指定すればよいのでしょうか？本来システム毎でフォントは異なりますが、幸いなことにベトナム語は、Windows と Mac で同じフォントが使用できます。以下が、ベトナム語で使用できるであろうフォントです。上から順に推奨する順位となります。Word でどのようなフォントか見てみるといいでしょう。

Times New Roman … 文字間が詰まり、引き締まった印象のフォント。多くのシステムで存在しています。

Courie New … 文字間の幅が広く、本文には向かないかも。多くのシステムで存在しています。

Arial … 角ばった印象の文字です。多くのシステムで存在しています。Arial Unicode MS も同様です。

日本語フォントを含めて、他のフォントでは表示に不具合が出る可能性が高いでしょう。

例えば、下に例を示します。フォント指定を、向かって左は“Times New Roman”に、右は“メイリオ”(日本語フォント)にしたものです。一目でおかしいことがわかりますよね。



このようにフォントの指定を間違えると、思っているような形の文字にならないことを理解して、文字入力に役立ててください。

参考資料

Unicode: <http://www.unicode.org/>

Mac OS X 10.4 フォントリスト:

http://support.apple.com/kb/HT1538?viewlocale=ja_JP&locale=ja_JP

文字コード:

「プログラマーのための文字コード技術入門」, 矢野啓介, 技術評論社